

# 総合人間自然科学研究科 地域協働学専攻 アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

地域協働学部における実習時間 600 時間に相当する現場経験(地域理解、企画・事業開発、実践とその評価・改善等)を有し、なおかつ以下の諸能力を有する者を求めます。

## 【知識・技能】

- ・ 第一次産業、地域の健康・福祉及びコミュニティに関する知識を中心に地域の産業及び生活・文化に関する幅広い知識を身に付けている。
- ・ 地域計画、地域資源管理、商品開発に関する基本的な知識及び技能を身に付けている。
- ・ プロジェクトマネジメント、協働マネジメント及びファシリテーションに関する基本的な知識及び技能を身に付けている。

## 【思考力・判断力・表現力】

- ・ 論理的思考力と理性的判断力を持って物事に取り組むことができる。
- ・ 自らの行動や体験について深く見詰め直し、客観的に分析することができる。
- ・ 自分の表現を客観的に見詰め、他者に伝わる表現を心がけており、口頭と文章の両面にわたって十分な表現力を持ち、他者の意見を汲み取ることができる。

## 【関心・意欲・態度】

- ・ 地域協働リーダーとして積極的に地域社会の人々の間で協働を組織化して地域問題の解決に立ち向かっている。
- ・ 地域協働リーダーとして地域の長期ビジョンを構想、策定して地域協働を組織することを志向する。
- ・ 地域協働リーダーとして協働的学びを組織して問題解決に当たることを志向する。

## 【入学者選抜方法と評価する能力】

### 一般選抜

選抜方法	評価する能力		
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	関心・意欲・態度
総合問題	◎	◎	
小論文	◎	◎	○
面接	○	○	◎

### 社会人特別選抜

選抜方法	評価する能力		
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	関心・意欲・態度
小論文	◎	◎	○
面接	○	○	◎

※【入学者選抜方法と評価する能力】の表の◎、○は、当該能力の重要度またはそれを評価する比重・目安を示します。(◎は必須・最重要項目、○は必要・重点項目)なお、◎、○は配点の内訳とは直接関係はありません。